

7月度木曜例会（2019・7・4）於・茨木市福祉文化会館

## Austria-

### looking beyond the Sound of Music & Sachertorte

Ms. Elena Gamon (Austria)

立命館大学の交換留学生として、オーストリアから来日中のエレナ・ガモンさんが今回のゲスト・スピーカーでした。国全体が歴史・文化遺産に恵まれ、クラシック音楽、絵画などの芸術、アルプスの美しい自然などでも有名で、日本人の旅行先としても人気が高い国。そんな母国について、常識的イメージとは少し違って若い女性の個性とセンスで語っていただきました。「国境沿いの町に育ったことが異文化に共感を覚える自分をつくりあげてくれたと思います」という言葉が印象的でした。以下はスピーチの概要です。



まず、オーストリア概観（General Overview）から。

ヨーロッパの中心に位置し、西側はスイス、リヒテンシュタイン、北はドイツとチェコ、南はイタリア、そして東はハンガリー、スロバキアなどと国境を接し、ヨーロッパの心臓部と言われる。人口は約880万人。言葉はドイツ語とほぼ同じ。

教育制度もドイツと似て総合大学と専門大学がある。総合大学卒の割合は16%くらい。

食べ物はヴィーナー・シュニッツェル（子牛肉のカツレツ料理）＝写真下＝に代表される

オーストリア料理とワインが広く知られている。デザートワインの貴腐ワインも有名。また、スキーのメッカであり、ジェームスボンド主演の映画のロケ地になったこともある。高級なテニスラケットの生産でも知られる。



## 「私のこと」

オーストリアの最も西のボルベルグ (Vorarlberg) で生まれ、育った。隣のイタリアには親戚がいるし、働いたこともあり最も好きな国。イタリア人は陽気でハッピー。スイスは4つの言葉が話され、多様な文化をもつ素晴らしい国。エレナさんはスイスのザンクトガレンにある大学で学んだ。スイスとオーストリアの間には小さな美しい君主制国家、リヒテンシュタインがあり、街から車で20分ほどで行ける。ドイツへも30分くらいでスイスも近い。

ブラジル旅行したが、そこでの体験は、「私の人生感を変えさせてくれました」という。ブラジルでは Happiness is choice という価値観がある。幸せは向こうからやってくるものではなく、掴み選び取るもの、ということらしい。

とにかく、ブラジルとイタリアはエレナさんの考え方を豊かなものに変えてくれた、という。

## 東から西へのツアーガイド

次いで、オーストリア東部のウィーンから西のザルツブルグ、インスブルック、チロル地方などの特色を多くの写真とともに紹介。ウィーンから、ドナウ川を西に名産のワインを生み出すワイン・メイキングエリア、モーツアルト生誕の地、ザルツブルグ、舞踏会や演劇の盛んなインスブルック、故郷のボルベルグなどを、概観しました。修道院、古城、渓谷、アルプスの山々など、絵のような町並みや風景が目立ちました。

ボルベルグはドイツの影響を強く受けているが、オーストリア人はドイツ人より少しリラックスした感じ。日本人の方がドイツ人に似ている、と思う。

ここで、「HOFSTEDDE INSIGHTS」という異文化理解のサイトを紹介してくれました。

### 歴史の簡単な説明

1453	1804	1918	1938	1945
オーストリア 大公国	オーストリア ハンガリー 帝国	第一次 共和国	ナチスドイツ に併合される	第二次 共和国

1453年にオーストリア大公国として誕生。1804年にはオーストリア・ハンガリー帝国に発展した。13世紀以来、ハプスブルグ家が650年も支配した。第一次大戦後の1918、共和国（第一次）になったが1938年、ナチスドイツに併合された。1945年、世界大戦に敗れ第二次共和制国家に。女性の参政権が与えられたのは1919年。全ての人は平等という考えから、王政は廃止され王族・皇族はいない。

## ウィーン

オーストリアの首都は東端に位置するウィーン。ここにはバロック建築の傑作と言われるカールス教会がある。ペストの鎮静を祈ってされたもので、ヘンリー・ムーアの彫刻も見逃せない。

### シェーンブルン宮殿



ウィーンで最も多くの観光客が訪れるのがシェーンブルン宮殿。かつて繁栄を極めたハプスブルグ王朝の美しい宮殿で、女帝、マリアテレジアによる大改築などで現在のような壮大な姿になった。内部は豪華絢爛、背後には広大な庭園、さらに動物園もあるなど見所がいっぱい。

庭園でオーケストラの演奏などが催される。

### オペラハウス



国立オペラハウスでは年間、多くのオペラ、バレーが上演される。シュテファン大聖堂、チョコレート菓子のザッハトルテで有名なホテルザッハー。ベルベデーレ宮殿ではクリムトやエゴン・シーレの絵画を所蔵している。モダンアートのミュージアムもあり、新旧の芸術が融合してい

る。

大晦日には王の時代の華やかなダンスパーティがシティー・ホールなど大きなホールで開かれる。いくつかの国連機関 (IAEA など) のオフィスもあり、大河、ドナウ (ダニューブ) の美しさも魅力。ウィーンの東側には山間部などに中世から続く古城やたくさんの教会がある。

### カフェハウスはウィーン文化

ウィーンのカフェハウス (Viennese Kaffeehaus) はウィーン文化のひとつとなっている。長い歴史を持ち、ウィーンの作家や小説家が集まり、今も一般の人が新聞や読書、おしゃべりなどで長時間、過ごす場所。長居しても文句を言われることはない。ケーキなどデザート、ソーセージなどを出す店もある。大通りだけでなく、細い街路のカフェハウスにも雰囲気の良い店がある。

日本で言うウイナコーヒーは「ウィーン風コーヒー」から来たらしい。

もっとも、エレナさんによれば、ウィーンのウェイターは一般に、客に対する愛想は良くないと言われているそうだ。



### ザルツブルグとチロル

ザルツ (salz) とは塩の意味。太古の昔、この地方は海の底だったので岩塩が豊富だったことから、その取引で繁栄した。モーツアルト生誕の地としても有名で生家が残っている。

左のような豪華な雰囲気から小さなハウスまである

この州のザルツカンマーグートにはハルシュタットという大自然に恵まれた美しい街がある。映画「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台になったことで、世界にその美しさを知られることになった。

### 湖岸の風景が美しいハルシュタット



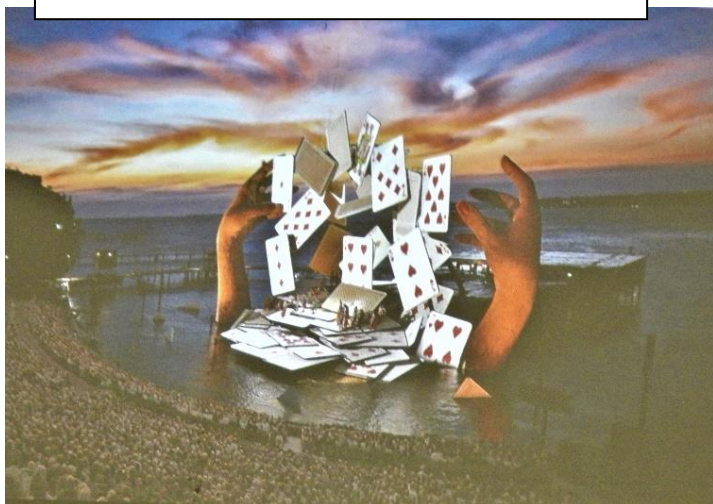
エレナさんはハイキングが好きで日本でも楽しんでいるが、チロル地方のインスブルックは日本の白馬（長野県）の風景に似ている。ただ、オーストリアの山の風景は美しいが、総じてよく似ている。それに反し、日本の山の風景は変化があって多様だ。

### ボルベルグ

スキー・リゾートの地。いくつかのリゾートがあるが、スキー発祥の地とされ

るレヒが有名。ドッペルマイヤーというスキー・リフトの大手企業がある。山の上に街が広がる香港にゴンドラを輸出している。スキー用具、スキーウェアの生産に優れ、最高品質の女性用タイツを造る会社もある。中世からレースや織物生産の歴史を引き継いで来たからのようだ。テニスラケットの生産でも有名。

観客は左下の湖岸から湖上のオペラを楽しむ



ボーデン湖上でのオペラはユニークで楽しい。湖上にステージを特設し、観客は岸辺からオペラを楽しむという趣向。

エレナさんがブラジルを訪れた時、立ち寄った銀行員の男性が、この湖上オペラを見るのが「私の生涯の夢だ」というのを聞いてハッピーな気分になった、という。

スピーチの後、出席者からのコメント・質問に答えてエレナさんは「私が国境沿いの街に育ったことから異文化に共感を覚え、現在の自分をつくり上げた様に思う」と話しました。

以上